

令和4年度中国地区国家公務員OPENゼミ『官庁Watching』のご案内

独立行政法人造幣局広島支局では、国家公務員を志望される学生の方を対象として、令和4年度中国地区国家公務員OPENゼミ『官庁Watching』を開催します。

開催概要

【日時】

(1) オンライン方式 《定員：各回24名》

①第1回：令和5年3月9日（木） 13：30～14：30

②第2回：令和5年3月10日（金） 13：30～14：30

(2) 対面方式 《定員：各回12名》

③第1回：令和5年3月13日（月） 10：00～11：15

④第2回：令和5年3月14日（火） 10：00～11：15

実施場所：造幣局広島支局庁舎1階大会議室（広島市佐伯区五日市中央6-3-1）

※ 地図等案内は[こちら（HPリンク）](#)からご確認ください。

※ 各回開始時刻の5分前までにお集まり下さい。

【内容】

事業案内ビデオの視聴、採用後の仕事内容等の説明、質疑応答 等

【予約方法】

[令和5年2月16日（木）10時以降](#)に、[メールにて](#)お申し込みください。

○ 送信先メールアドレス（下記のアドレスをクリックするとメーラーが起動します）

jijin-saiyo@mint.go.jp

※ お名前、電話番号、参加希望の回（①～④）をご連絡ください。メールを受信後、折り返し、返信メールにて申込み受付の連絡をさせていただきます。

※ 定員に達した場合は予約受付を終了させていただきます。

※ 予約申込後にキャンセルする場合は、必ずキャンセルのご連絡をお願いいたします。

対象試験区分

行政中国、デジタル・電子・情報、機械、建築、化学

造幣局について

- 造幣局では、主な業務として、国民生活の基盤となる通常貨幣（1円～500円）や記念貨幣（国家的な事業を記念して発行される貨幣）の製造を行っています。
- 造幣局は、独立行政法人の中でも行政執行法人として、貨幣の製造という国の関与が不可欠な公的業務を、民間的手法を用いてマネジメントしています。
- また、貨幣の製造以外にも、勲章の製造、貨幣セットや金属工芸品等の販売、偽造防止技術等の研究、海外業務といった様々な業務もっており、一般の官庁とは一味違った面白さや魅力が特徴です。

広島支局について

- 広島支局では、主に通常貨幣（1円～500円）の製造を行っています。
- 広島支局は、本局（大阪）及び支局（さいたま、広島）の中で唯一、貨幣の材料となる金属の塊（铸塊）を作る工程から貨幣の模様付けをして検査を行う工程までの全ての工程を有しており、貨幣製造の基幹工場としての役割を有しています。

こんなアナタにおススメの職場です

- モノづくりや技術力に興味がある
- 公務員になりたいけど、堅苦しい仕事はちょっと…
- 民間的な要素を取り入れた仕事してみたい
- 多様な業務を経験してみたい

皆様のご参加を心よりお待ちしております！